

小学校教師向け 児童書・一般書 おすすめ本 No.51



児童書

2024年12月発行

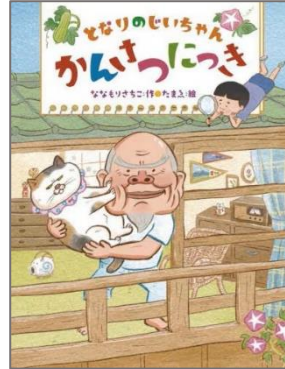
読書初級者向け読みもの

読書レベルの目安
読書初級者=低学年
読書中級者=中学年
読書上級者=高学年



『あいたくてたまらない』
ももいろの貝とやどかり
ぼうやのお話
おくやま ゆか/さく
福音館書店
2024.05
¥1,100 (913 ㍶)
所蔵館 二丈館

仲良しのやどかりぼうやと離ればなれになってしまった桃色の貝。そうたは、ふたりを再会させるため、貝をもとの海に連れていきますが…。あったかくてクスツとおかしい物語。



『となりのじいちゃんかんさつにつき』
ななもり さちこ/作
たまゑ/絵
理論社
2024.05
¥1,350 (913 ㍶)
所蔵館 志摩館

小学校の夏休みの宿題の定番「あさがおのかんさつにつき」。うっかり枯らしてしまった、ようたは、こっそりとなりの家のあさがおを観察することに。すると、そこに一人で住んでいる、じいちゃんの様子がなんだかあやしくて…。



『しょうがっこうが、きらいです!』
山本 悦子/作
佐藤 真紀子/絵
あかね書房
2024.06
¥1,200 (913 ㍶)
所蔵館 本館

1年生のマユは「がっこうにいきたくない」と、モヤモヤを抱えている。粗暴な男の子も苦手、友達は話し相手になってくれない。ある日、学校の授業でしゃぼんだまをつくることになり…。そっと応援する優しい物語。



『パインさんのおるすばん』
レオナード・ケスラー/さく
小宮 由/やく
大日本図書
2024.09
¥1,400 (933 ㍶)
所蔵館 本館

奥さんのアンナさんが旅行に出かけるあいだ、お留守番をすることになったパインさん。アンナさんが留守中にやることをメモしてくれましたが、メモをなくしてしまい、家の中がめちゃくちゃに!?! パインさんシリーズ第3弾。



読書中級者向け読みもの



『カゲキリムシ』
西沢 杏子／作
山口 まさよし／絵
てらいんく
2024. 06
¥1,500 (913 ニ)
所蔵館 二丈館

カゲを食べる忍者カゲキリ、魔法をあやつるモグラ…。ちよっぴり弱くなった心を元気にしてくれる、へんてこだけど愛おしい、ふしぎな生き物たちとの出会いと別れの物語。『ネバーランド』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。



『ラビット & ベア
ー』
ジュリアン・ゴフ／文
ジム・フィールド／絵
山里 亮太／訳
トゥーヴァージンズ
2024. 04
¥1,600 (933 コ)
所蔵館 本館

冬眠から早く目覚めたベアは意地悪ラビットと出会う。おひとよしのベアはラビットと仲良くやっていけるのか？ そんななか、お腹をすかせたオオカミがやってきて、ふたりは力をあわせることに…。



『トイプードルのプリンセス?』
トゥイ・T. サザーランド／作
相良 倫子／訳
徳間書店
2024. 08
¥1,600 (933 サ)
所蔵館 二丈館

ロージーは、きれい好きで、かわいいものが大好きな女の子。夢にまで見たトイプードルを飼えることになったけれど、家にやってきたのは、やんちゃな子犬で…。家族が子犬を受け入れていく様子をほのぼのと描いた物語。



『おばあちゃんがヤバすぎる!』
エマ・カリンストツェル／作
ハナ・グスタフソン／絵
中村 冬美／訳
静山社
2024. 05
¥1,850 (949 カ)
所蔵館 志摩館

ズルはするし、うそもつく。誰がどう見たってヤバいおばあちゃんだけど、誰がなんと言ったっておばあちゃんは世界一！ さあ、“最後の夏”がはじまるよ…。リスベットとおばあちゃんの愛と成長の物語。



読書上級者向け読みもの



『風花、推してまいる!』
黒川 裕子／作
タカハシ ノブユキ／絵
岩崎書店
2024.08
¥1,400 (913 ㄎ)
所蔵館 二丈館

「無事・無難・無風」の三ナシがモットーの小学校6年生の成里のクラスに、大衆演劇一座の息子が転校生としてやってきた。とにかく目立たないように卒業まで学校に通うのが目標だった成里の心に、新しい風が吹き始め…。



『ぼくの色、見つけた!』
志津 栄子／作
末山 りん／絵
講談社
2024.05
¥1,500 (913 シ)
所蔵館 志摩館

「色覚障がい」を隠して生活する信太朗。母親は試すようなことをしてくるし、症状を知らない級友から似顔絵の唇を茶色に塗ったことを馬鹿にされ、自信を失ってしまう。だが、担任の先生が信太朗に向き合ってくれて…。



『トクベツキューカ、はじめました!』
清水 晴木／作
いつか／絵
岩崎書店
2024.05
¥1,400 (913 シ)
所蔵館 志摩館

1年の中で1日だけ、好きな日に学校を休んでもいいという特別休暇の日、通称「トクベツキューカ」をどうやって使おうか? さまざまな事情を抱えた小学生たちが迷いながら成長していく姿を描く短編連作。



『復活! まぼろしの小瀬菜だいこん』
野泉 マヤ／文
丹地 陽子／絵
文研出版
2024.08
¥1,500 (913 ノ)
所蔵館 本館

6年生になった鈴が見つけたのは、もうこの世から消えてしまったと思われていた伝統野菜、小瀬菜だいこんの花畑だった。伝統野菜の復活に取り組んだ小学校6年生と中学生と農家の物語。



* ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ *

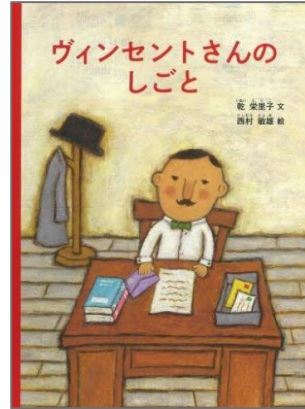
絵 本

* ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ * ❄️ *



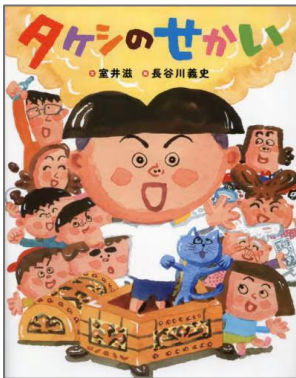
『まじよのメルとひかるスープ』
 たなか 鮎子／作
 小学館
 2024. 09
 ¥1,700 (E タ)
 所蔵館 志摩館

魔法は得意でないけれど、生き物の声を聞くのが上手な魔女のメルは、お祭りの夜、ピムくんという男の子と出会う。ピムくんが、亡くなったおばあちゃんのスープが食べたいと言うと、庭のかぼちゃがメルに話しかけてきて…。



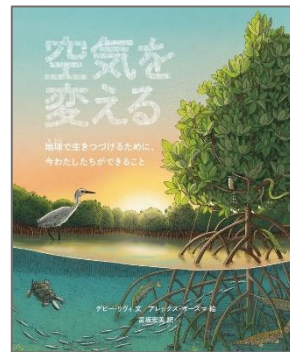
『ヴィンセントさんのしごと』
 乾 栄里子／文
 西村 敏雄／絵
 福音館書店
 2024. 02
 ¥1,000 (E ニ)
 所蔵館 本館

ヴィンセントさんのしごとは、世界中の悩める子どもたちからの手紙を読み、ひとつひとつ問題を解決すること。今日は南の島の子どもからの「雪が見たい」という願いに応えます。ヴィンセントさんはどう解決するのでしょうか。



『タケシのせかい』
 室井 滋／文
 長谷川 義史／絵
 アリス館
 2024. 06
 ¥1,500 (E ハ)
 所蔵館 二丈館

タケシがこっそり、パパの秘密の箱を開けると、そこにはパパからの手紙が。その手紙の質問に答えるうちに、自分の周りにはいろいろな人がいることに気づく。そして、箱の中身とは？ ウェルビーイングについて考える絵本。

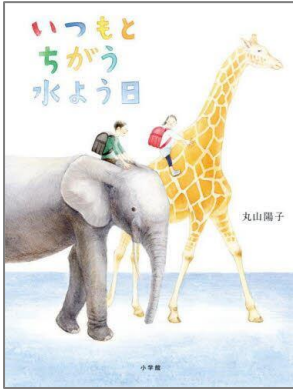


『空気を換える』
 ちきゅうで生きつづけるために、今わたしたちができること
 デビー・リヴィ／文
 アレックス・ポーズマ／絵
 宮坂 宏美／訳
 あすなろ書房 2024. 07
 ¥1,700 (E ホ)
 所蔵館 志摩館

地球がかかえる問題、それは空気中の二酸化炭素が多すぎることに。コンブやマングローブなど、空気から二酸化炭素をとりのぞく、地球のおどろくべき力と、環境を守り、新しい方法を生み出すことができる人間の力を描く。



* * * * *
絵 本
 * * * * *



『いつもとちがう水よう日』

丸山 陽子／作
 小学館
 2024.06
 ¥1,400 (E マ)
 所蔵館 本館

小学1年生のありすは、同じクラスのかいくんに誘われ、かいくんの家に遊びに来た。空を見るために屋根の上に連れてこられたけど、そこにかいくんのお母さんが帰ってきて…。日常のちょっとしたできごとを描いた、優しい物語。



『しばらくあかちゃんになりますので』

ヨシタケ シンスケ／作・絵
 PHP研究所
 2024.09
 ¥1,400 (E ヨ)
 所蔵館 志摩館

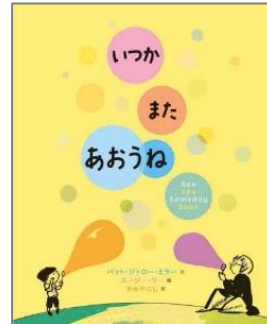
ママはあかちゃんのお世話でいそがしい。「おねえちゃんなんてつまらない」と思ったみーちゃんは、自分もあかちゃんになることに決める。だけど、あかちゃんはお菓子が食べられないことに気づき…。クスツと笑える絵本。



『はたらく本屋』

吉田 亮人／写真
 矢萩 多聞／文
 創元社
 2024.09
 ¥2,200 (E ヨ)
 所蔵館 本館

朝、お店の中では、届いたばかりの新しい本がぎっしり詰まった箱が行ったり来たり。急げ急げ、もうすぐ10時。お客さんがやってくる。地域の人たちに愛される、大阪にあるちいさな本屋「長谷川書店」の1日を写真で紹介。



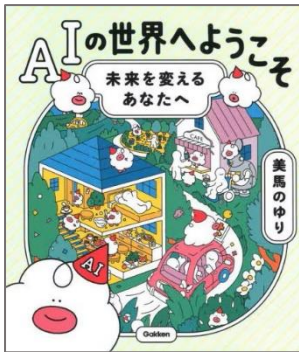
『いつかまたあおうね』

パット・ジトロー・ミラー／文
 スージー・リー／絵
 かみや にじ／訳
 偕成社 2024.05
 ¥2,000 (E リ)
 所蔵館 志摩館

会いたい人と離れて暮らしているので、手紙を書いたり、電話をしたり、さまざまな方法で思いを伝え合います。でも、直接会いたい気持ちは強くなるばかりで…。窓あきしかけで2人の距離を表した、切なくかわいい絵本。



科学・知識の本



『AIの世界へようこそ』
 未来を変えるあなたへ
 美馬 のゆり／著
 Gakken
 2024.09
 ¥4,800 (007 ミ)
 所蔵館 二文館

AIの基礎知識と、AI時代を生きるための大切な考え方を、豊富な図解でわかりやすく紹介する。書き込み欄あり。AIを体験できるScratchゲームへのアクセス用QRコード、ワークシートのダウンロードサービス付き。



『小学生のうちから知っておきたい著作権の基本』
 宮武 久佳／著
 杉本 龍一郎／イラスト
 カンゼン
 2024.07
 ¥1,600 (021 ミ)
 所蔵館 二文館

著作権は誰もが持つ重要な権利。自分が知らないうちに侵害していたり、されてしまうような事態にならないよう、著作権の基本をイラストや図表を交えて、小学生にも分かりやすく解説する。



『むてっぼうな女性探検家ずかん』
 クリスティーナ・プホル・ブイガス／著
 レーナ・オルテガ／絵
 星野 由美／訳
 岩崎書店
 2024.08
 ¥2,500 (280 プ)
 所蔵館 本館

聖地をめぐり、世界ではじめて旅行記をかいたエゲリア。女性としてはじめて飛行機で大西洋を横断したアメリカ・エアハート…。個性あふれる27人の女性探検家を多くのイラストで楽しく紹介する。



『お金のデザインと歴史』
 貨幣博物館カレンシア／監修
 岩崎書店
 2024.08
 ¥3,600 (337 オ)
 所蔵館 本館

紙幣や硬貨といったお金が、お金として使えるのはなぜなのか。お金の役割から、デザイン、偽造を防ぐ技術、製造工程、歴史までを紹介する。世界のお札図鑑も収録。



科学・知識の本



『自分らしく、あなたらしく』
きょうだい児からのメッセージ
高橋 うらら／著
さ・え・ら書房
2024.09
¥1,500 (369 夕)
所蔵館 本館

病気や障がいのある兄弟姉妹をもつ「きょうだい児」。彼らは何を思い、どのような悩みをかかえながら、自分の生きる道を見つけてきたのか。みずからも元きょうだい児である著者が、きょうだい児たちの歩みや活動を描く。



『どうして黒くないのに黒板なの?』
加藤 昌男／著
少年写真新聞社
2024.08
¥1,600 (374 か)
所蔵館 志摩館

朝、登校すると、教室でまず向き合うのが黒板。黒板はいつ、どこで生まれたのか、色が「黒」から「緑」になるまでにどんなできごとがあったのかなど、黒板の歴史をふり返りつつ、さまざまな疑問を解き明かす。



『AIは人を好きになる?』 科学技術をめぐる15の疑問
ピエルトメコ・バツカリオ／著
フエテリーコ・タッデア／著
マツノ・テポレツリ／監修
クラウデア・”ヌーク”・ラツツオリ／イラスト
日永田 智絵／日本語
監修 有北 雅彦／訳

太郎次郎社エディタズ 2024.07 ¥1,800 (504 バ)
所蔵館 志摩館

人間がいるかぎり、テクノロジーの進化は止まらない。「インターネットはいつできた?」「AIはどこまで賢くなるの?」「人間はやがて機械と合体するの?」など、科学技術をめぐる15の疑問を解決する。



『拓ちゃん博士のよく飛ぶおり紙ヒコーキ教室』
戸田 拓夫／著
いかだ社
2024.07
¥1,500 (754 ト)
所蔵館 志摩館

やりヒコーキ、スカイキング…。距離型から滞空型、うす紙で作る紙ヒコーキまで、15種類の紙ヒコーキのおり方を紹介。ポイントやコツなどをまとめた解説マンガも収録。デザイン型紙がダウンロードできるQRコード付き。



一般書



『子どもの読む力を育てよう!』
 家庭で、園で、学校で
 小川 三和子／著
 青弓社
 2024. 09
 ￥2,200 (019.2 ㇀)
 所蔵館 二丈館

本がある環境づくり、読み聞かせなど、子どもたちの成長に欠かせない本との出会いや読書との向き合い方を、わかりやすくガイド。家庭や教育現場、図書館での子どもの発達段階に応じた読書指導の実践も紹介する。



『いじめ・不登校「先生、その対応間違ってます!」』
 保護者とつくる“こどもまんなか”の学校9つの秘訣
 嶋崎 政男／著
 教育開発研究所
 2024. 07
 ￥2,100 (371.4 ㇀)
 所蔵館 志摩館

いじめにしても不登校にしても、学校と保護者は「子供の最善の利益の保障」をめざして協力し合うべき関係である。保護者との連携・協働を実現する9つの秘訣を具体例をあげ提案する。



『ICT教育の現実と未来』
 学校現場での実践と課題
 古塚 典洋／編著
 手島 純／編著
 彩流社
 2024. 09
 ￥2,300 (375.1 ㇀)
 所蔵館 志摩館

コロナ禍以降急速に広まったGIGAスクール構想をはじめとするICT教育。小学校・中学校・高校・特別支援学校・通信制高校の実践と課題を報告し、ICT教育の現実と未来を考察する。



『学校教育との連携活動ハンドブック』
 田んぼを教室に!
 農山漁村文化協会
 2024. 06
 ￥900 (375.1 ㇀)
 所蔵館 本館

子どもを対象にした農業体験学習を始めたいと考えている農家に向けて、学校との連携の進め方をはじめ、米づくり体験や生きもの調査といった農業体験学習の組み立て方、安全対策などを解説する。田んぼの生きもの図鑑も収録。



一般書



『世界を変える100の技術』
 日経BP／編
 日経BP
 2024.09
 ¥2,500 (504 ㇵ)
 所蔵館 本館

AIエージェント、介護ロボット、産業メタバース、培養肉、代理親魚技法…。日経の専門誌編集長、ラボ所長50人が、今後ビジネスに大きなインパクトを与えるテクノロジーを100件選び、わかりやすく解説する。



『対馬丸とボーフィン』
 池澤 夏樹／文
 黒田 征太郎／絵
 スイッチパブリッシング
 2024.08
 ¥1,800 (726.6 ㇵ)
 所蔵館 二丈館

1944年8月22日、学童疎開船「対馬丸」が、アメリカの潜水艦「ボーフィン」の魚雷攻撃を受けて沈没。多くの子ども達が犠牲となり…。二隻の船の対話で「対馬丸事件」の悲劇と戦争の悲惨さを伝える絵本。



『ケストナーの戦争日記』
 1941-1945
 エーリヒ・ケストナー／
 [著]
 酒寄 進一／訳
 スヴェン・ハヌシェク／編
 岩波書店 2024.08
 ¥4,600 (945.7 ㇵ)
 所蔵館 本館

作家エーリヒ・ケストナーが1941～1945年の戦時下、青い束見本に密かにつづった日記を抜粋して邦訳。第三帝国の下劣さ、馬鹿らしさを批判し、空襲や迫害など戦争の日常を鋭い観察眼で描く。人名索引等も掲載。



紹介文：TRCMARCより引用

糸島市図書館本館 ☎ 321-1432
 糸島市図書館二丈館 ☎ 332-2118
 糸島市図書館志摩館 ☎ 332-2119
 ホームページ <http://itoshima.libweb.jp>